

日本工学院八王子専門学校		開講年度	2019年度（平成31年度）		科目名	プロダクトデザイン実習2A	
科目基礎情報							
開設学科	プロダクトデザイン科		コース名			開設期	後期
対象年次	1年次		科目区分	必修		時間数	60時間
単位数	2単位		授業形態	実習			
教科書/教材	教科書：なし　材料：適宜配布または各自用意						
担当教員情報							
担当教員	大山敏弘			実務経験の有無・職種	有・プロダクトデザイナー		
学習目的							
デザインの基本である、機能、形体、色彩から、立体デザインの基礎的な設計方法を学び、立体表現のための技術や構成力を習得する。また、造形する際に各種素材を利用して、機能と美しさを意識した製品としてデザイン提案に発展させ、社会の中でのデザインの役割を学ぶ。							
到達目標							
課題のポイントを理解し、条件等制約条件を明確にする事が出来る。明確なコンセプトを立て、複合的素材および手法によるプロダクトデザインモデル表現ができる。プロセスを理解して作業を進めることができる。造形する際重要なポイントとなる角Rに関して木のブロックに再現し、体感し理解する。							
教育方法等							
授業概要		デザインの基本である、機能、形体、色彩から、立体デザインの基礎的な設計方法を学び、立体表現のための技術や構成力を習得する。また、造形する際に各種素材を利用して、機能と美しさを意識した製品としてデザイン提案に発展させ、社会の中でのデザインの役割を学ぶ。					
注意点		道具の使い方、素材の扱い方に注意し怪我をしないようにする。 制作内容により作業着、作業用具、各種材料が必要になる。 やむを得ず欠席した場合、すぐに担当教員が補助員に相談し授業の流れに遅れないよう注意すること。 授業時限数の3/4以上出席しない者、未提出課題がある者は不合格とする。					
評価方法	種別	割合	備　　考				
	課題完成度	60%	提出課題の完成度を評価する				
	リサーチ	10%	制作準備と過程を評価する				
	プレゼン	20%	制作物の発表方法、内容について評価する				
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容		各回の到達目標				
1回	ガイダンス		雑貨デザインの概念・ルールについて理解し、今後のプログラムに当てはめて活用できるようになる				
2回	角Rについての知識		立体のエッジの処理について理解する。　角Rを使用したデザインが出来るようになる				
3回	ブラバンの加工1		ブラバンの加工方法を習得し基本的な立体成型できるようになる				
4回	ブラバンの加工2		ブラバンの加工方法を習得し応用的な立体成型できるようになる				
5回	粘土と複製加工1		粘土を使って原型を制作できる				
6回	粘土と複製加工2		原型を仕上げて複製型を制作できる				
7回	粘土と複製加工3		複製型を使用し複製品を量産できる				
8回	学外見学		IFFTに見学に行き現在のデザイントレンドを理解する				
9回	和紙の照明1		現在までに世の中で発表された和紙の照明のルーツやトレンドを理解する				
10回	和紙の照明2		調査した内容を基にオリジナルのコンセプト・デザインを立案できる				
11回	和紙の照明3		コンセプトに従ったアイディアを展開し絞り込む事が出来る				
12回	和紙の照明4		決定したアイディアを基に簡易図面を制作し適した素材を見つける事が出来る				
13回	和紙の照明5		入手した素材を基に模型製作できる				
14回	和紙の照明6		製作している模型のクオリティを上げながら仕上げる事が出来る				
15回	プレゼンテーション・講評		作品をプレゼンテーション。データに基づいた具体的・効果的なプレゼンテーションが出来るようになる				